

<領域：介護>

介護の基本

問題 64 介護福祉に関連する法律に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「高齢者虐待防止法」は、福祉六法の1つである。
- 2 「障害者総合支援法」は、障害者基本計画の策定を義務づけている。
- 3 社会福祉法によって、社会福祉士の定義が規定されている。
- 4 介護保険法は、国民の共同連帯の理念に基づいて介護保険制度を設けている。
- 5 医師法によって、介護福祉の業務の一部として医行為が認められている。

(注) 1 「高齢者虐待防止法」とは、「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」のことである。

2 「障害者総合支援法」とは、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。

問題 65 社会福祉士及び介護福祉士法に関する次の記述のうち、適切なものを1つ
選びなさい。

- 1 資質向上のために、5年に1回、資格更新研修を受けなければならない。
- 2 社会福祉士の業務を介護福祉士が行うことは禁じられている。
- 3 介護福祉士の信用を傷つける行為をしてはならない。
- 4 介護福祉士は、その業を辞した後は秘密保持義務が解除される。
- 5 介護福祉士国家試験に合格した日から、介護福祉士を名乗ることができる。

問題 66 Aさん(75歳、女性)は、3か月前に、血管性認知症(vascular dementia)
を発症し、軽度の左片麻痺ひだりかたまひで杖歩行つえほこうとなり、要介護3と認定された。Aさんは、料理が大好きで、娘と一緒に食事を作ることを楽しみに生活していた。1か月前から認知症(dementia)が進行し、ユニット型介護老人福祉施設に入所した。Aさんは夕方になると、「ご飯の支度をしないといけないから帰ります」と言いながら、興奮して歩き回る様子がみられるようになった。

Aさんへの介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 居室に鍵をかけて、自室で過ごしてもらおう。
- 2 介護福祉職と一緒に、夕食の準備をしてもらおう。
- 3 杖を預かり、低めの丸椅子つえに座ってもらおう。
- 4 介護福祉職の判断で、向精神薬を服用してもらおう。
- 5 ここがAさんの自宅であることを、理解してもらおう。

問題 67 ICF(International Classification of Functioning, Disability and Health : 国際生活機能分類)における「参加」と「活動」の2つが関連した, 認知症の人の支援に関する記述として, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 若年性アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type with early onset)があり, 治療している。
- 2 認知症カフェに通い, 体操をしている。
- 3 近所に住む長男が, 買物を代行している。
- 4 自宅にある広い庭を, バリアフリー化している。
- 5 見当識障害があり, GPS装置を身に着けている。

問題 68 次の記述のうち, 介護保険制度における訪問介護員(ホームヘルパー)が行うサービス内容として, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者が大切にしている庭の植木に, 水やりをする。
- 2 利用者が長年飼っている猫のペットフードを, 購入してくる。
- 3 掃き掃除をする習慣のある利用者と一緒に, 寝室をほうきで掃除する。
- 4 利用者と一緒に, 近所のラーメン屋に行く。
- 5 利用者のクレジットカードを預かって, 買物を代行する。

問題 69 次の記述のうち、介護従事者を守る法制度として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 労働安全衛生法では、年に1回以上の健康診断を行うことを義務づけている。
- 2 労働者災害補償保険法では、労働時間、賃金、休暇などの労働条件を定めている。
- 3 環境基本法では、快適な職場環境の形成の促進を定めている。
- 4 介護休業は、対象家族1名につき、毎年93日間を取得できる。
- 5 出生時育児休業は、子の出生後から8週間取得できる。

問題 70 Bさん(68歳、女性、要介護1)は、ヨーロッパで生まれ育ち、50歳のときに日本人と結婚した。65歳で夫と共に日本で暮らすようになったが、日本語は十分に理解できない。半年前に、脳梗塞(cerebral infarction)を起こし、利き手に麻痺まひがあり、立ち上がりも不安定である。現在は、介護老人保健施設に入所し、在宅復帰へ向けたリハビリテーションを行っている。Bさんはこれまでの生活様式を守り、自宅で自分のペースで食事ができるようになりたいと希望している。

次の記述のうち、Bさんへの介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 入所中は母語を使わずに、日本語を話すように伝える。
- 2 居室の床に布団を敷いて、寝起きができるようにする。
- 3 自分で食事ができるように、自助具の使用状況を確認する。
- 4 ほかの利用者と同じ時間に食べ終えるように伝える。
- 5 日本の生活に合わせるように、余暇活動の内容は介護福祉職が判断する。

問題 71 次の記述のうち、チームアプローチに関するものとして、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 介護福祉職が利用者のところに行って、相談、支援を行う。
- 2 障害者が、地域の資源を活用して、共生社会の実現を目指す。
- 3 複数の専門職が共通の目標に向かって協働し、課題解決に取り組む。
- 4 利用者に代わって、専門職がサービスを決定する。
- 5 当事者が集まって体験談を話し、共に支えあう。

問題 72 介護保険施設における防災対策に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 介護福祉士は、災害派遣福祉チームで活動することが義務づけられている。
- 2 介護福祉士は、防災スキル向上のために、防災士の資格取得が義務づけられている。
- 3 災害対策基本法に基づき、個別避難計画の作成が施設長に義務づけられている。
- 4 一般的に、飲料水と非常食は1日分の備蓄が義務づけられている。
- 5 災害時等に備えて、業務継続計画(BCP: Business Continuity Plan)の策定が義務づけられている。

問題 73 次のうち、結核(tuberculosis)の予防対策に該当するものとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 便座のアルコール消毒
- 2 肺炎球菌ワクチンの接種
- 3 紫外線を避けた生活
- 4 年に1回の胸部X線検査
- 5 50℃以上の温水によるリネン類の洗濯